

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年10月6日（火）

2 確認箇所

固体廃棄物貯蔵庫第9棟

3 確認項目

固体廃棄物貯蔵庫第9棟における廃棄物の保管状況

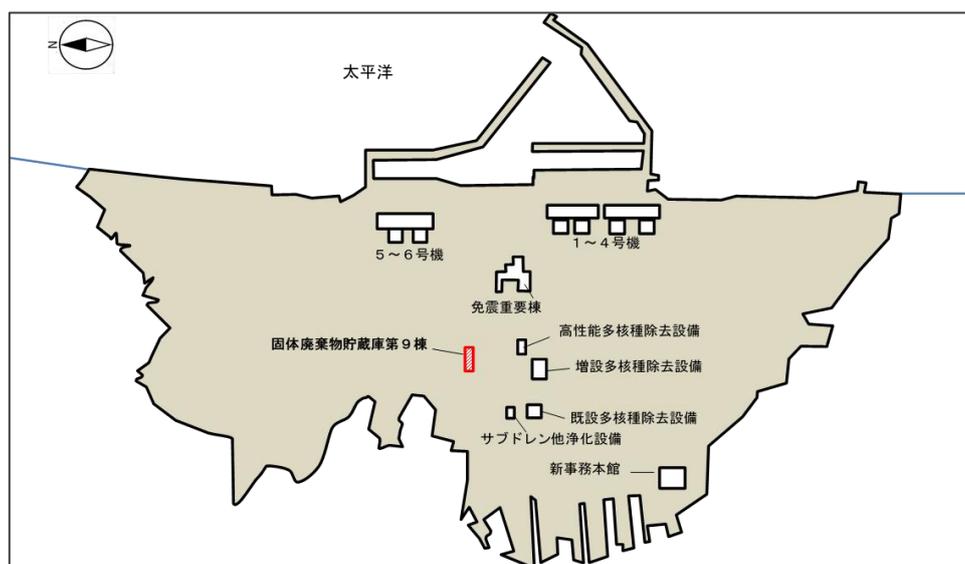
4 確認結果の概要

固体廃棄物貯蔵庫第9棟^{※1}は廃炉作業に伴い発生したガレキ等を保管することを目的に建設され、平成30年2月から運用が開始されている。（図1、写真1）

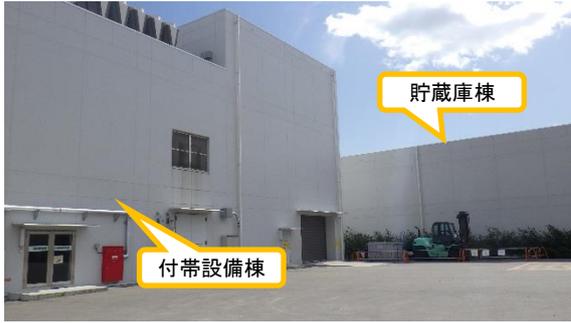
当該施設の管理状況や廃棄物の保管状況を確認した。（前回確認：[令和元年9月11日](#)）

- ・前回確認時よりもガレキ類の保管量は増加しており、地上2階を除き、1階～地下2階の貯蔵レーンにコンテナに収納されたガレキ類が保管されていた。（写真2）
- ・ガレキ類を収納したコンテナは整然と保管されており、確認した範囲では、コンテナの破損やコンテナ表面の結露水発生などは見られなかった。

※1 固体廃棄物貯蔵庫第9棟 鉄筋コンクリート造りの地上2階、地下2階の建物であり、地上階には低線量のガレキ類を地下階には高線量のガレキ類を容器に収納して保管する施設。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
 固体廃棄物貯蔵庫第9棟の外観
 (北西側から撮影)



(写真2-1)
 施設内の状況①
 (地下2階の例)



(写真2-2)
 施設内の状況②
 (地下1階の貯蔵レーンでの保管状況の例)



(写真2-3)
 施設内の状況③
 (地上2階の未搬入貯蔵レーンの状況の例)

- 5 プラント関連パラメータ確認
 各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。